

# Z町家庭医療クリニック

## 研修ローテーション概要

### Z町病院小児科

二年目

最終更新：2013年2月11日

#### 目的(Goals):

レジデントは、各小児科外来および家庭医療センターの継続診療によって小児科外来の経験を積む。加えて、各ローテーション先の小児科専門外来によって教育目標を保管する。

#### 目標(Objectives):

1. 小児患者および家族への関わり合い方に習熟する。
2. 外来で小児の成長発達評価ができ、健診に習熟する。
3. 外来で頻繁に遭遇する、小児急性期・慢性期の典型的な問題を診断・治療する。
4. 小児のコモンな問題に関して、適切な紹介・コンサルトができる。
5. 小児の予防接種に習熟する。
6. 小児領域に関して、地域の社会福祉資源の活用に習熟する。

#### 方法(Plans): 赤字は重要度が高いもの、遭遇する頻度が高いもの

##### 1. 幼児・小児患者のケア

###### 【知識】

###### <成長と発育>

1. 出生
2. 両親と幼児のきずな
3. 栄養障害
4. ワクチン
5. 健康維持とチェック
  - 1)貧血
  - 2)尿路疾患

###### <幼児と小児の疾患>

6. 遺伝性または新生児の異常
  - 1)新生児の溶血性黄疸  
灰白色の便をチェックできる(一ヶ月健診)
  - 2)新生児黄疸
7. よく見る伝染性疾患
  - 1)麻疹
  - 2)流行性耳下腺炎
  - 3)風疹
  - 4)薔薇疹
  - 5)口腔ヘルペス
  - 6)百日咳
  - 7)伝染性単核球症
  - 8)溶連菌感染症
8. よく見る小児科疾患
  - 1)中耳炎-急性、慢性
  - 2)喘息
  - 3)貧血
  - 4)アトピー性皮膚炎

###### 5)熱性痙攣

###### 6)嘔吐—胃炎、心因性

###### 7)下痢—細菌性(腸チフス、赤痢、 キャンピロクター、エルシニア) ウイルス性、寄生虫性 二次性(他の身体疾患の、心因性)

###### 8)アレルギー性鼻炎

###### 9)クループ症候群

###### 10)肺炎

###### 11)髄膜炎

###### 12)心雑音

###### 13)尿路感染症

###### 14)頭痛

###### 15)便秘症

###### 16)夜尿症

##### 9. 川崎病

##### 10. 内分泌疾患

###### 1)糖尿病

###### 2)甲状腺疾患

##### 11. 乳幼児突然死症候群

###### 【技術】

###### <診断>

- 小児科的病歴と診察の仕方
- 幼児と小児の血圧の測定法
- 静脈注射
- 採尿バックをつけることができる
- 画像診断

###### <治療>

- 1800g 以上で合併症のない乳児のケア
- 乳児と幼児の経静脈的治療

- 静脈ルートの確保

## 2. 思春期患者のケア

### 【知識】

1. 栄養上の問題
  - 1) 思春期に必要な栄養の知識
  - 2) 栄養上の問題による貧血
  - 3) 思春期肥満症
2. 性の問題
  - 1) 思春期の性発達に関する知識
  - 2) 性同一性の獲得過程に関する知識
  - 3) 性的問題
3. 思春期の行動上の問題
  - 1) 思春期の発達過程における行動上の特徴
  - 2) ストレス対応法と適応
  - 3) 行動化に関する問題
    - ① 感情的問題：不安、うつ状態
    - ② 学校問題：不登校症
    - ③ 少年の非行、蛮行、暴力
4. てんかん-救急の初期対応
5. 循環器疾患-本態性高血圧症
6. 泌尿器科的疾患
  - 1) 停留睪丸
  - 2) 陰囊・睪丸の問題
7. 感染症
  - 1) 伝染性単核球症

### 2) マイコプラズマ

8. 思春期腫瘍学-思春期によくみる腫瘍  
女性化乳房など
9. 慢性疾患
  - 1) アレルギー性疾患（喘息・アトピー等）

### 【技術】

#### <診断>

1. 理想体重の計算法
2. 性交渉歴を聴き出す技法
3. 最初の乳房および陰部診察の方法
4. 十代の妊娠における産科的危険因子の評価法
5. 男性の泌尿器科的診察法、自己診察法

#### <治療>

6. 思春期肥満症のマネジメント
7. 十代の妊娠のマネジメント
8. 思春期行動上の問題に対するカウンセリング
9. 入院した思春期患者のマネジメント
10. 思春期の日常病のマネジメント

#### <マネジメント>

11. コミュニケーションの持ちかた-思春期患者との信頼関係の築きかた

### その他

小児成長発達障害外来（Y市立総合病院；D先生）  
 Y市子育て支援ネットワーク会議（Y市立総合病院；隔月）  
 Z町児童健診（Z町役場社会福祉課）  
 S部児童相談所（Y市）の訪問

**主な研修場所:** 公立 Z 町病院 小児科・Z 町保健福祉センター・Y 市立総合病院 小児科

**ローテーション先指導医:** (公立 Z 町病院 小児科)

医師 A (研修担当)・医師 B、医師 C

医師 D (Y 市立総合病院 小児科)

**研修に関する連絡先:**

医師 B (公立 Z 町病院 小児科)

医師 C (Z 町家庭医療クリニック)

医師 D (Z 町家庭医療クリニック)

**集合場所:**

研修開始前の週までに A 先生に連絡

**回診・カンファレンスなど:**

公立 Z 町病院

Y 市立総合病院

**CLINIC RESPONSIBILITIES:**

ローテーションに伴い、避けておくべき HDB の枠:

火曜日午後: Z 町で予防接種・Y で乳児健診あり。

木曜日午後: Z 町でアレルギー外来・乳児健診。Y で子育て支援ネットワーク会議 (隔月)・成長発達障害の外来あり。

**当直:**

ローテーション開始前月の 15 日までに、公立 Z 町病院医局のカレンダーまで都合の悪い日程を記載しておくこと。当直日程は D 先生によって割り振られている。

**必要とされる書籍等:**

乳幼児健診マニュアル第 4 版 福岡地区小児科医会 乳幼児保健委員会 医学書院

Caring for your baby and young child -Birth to Age 5-

American Academy Of Pediatrics

### Rotation Schedule

|    | (月)               | (火)               | (水)                   | (木)  | (金)              |
|----|-------------------|-------------------|-----------------------|--|------------------|
| AM | Z 町小児外来<br>(A 先生) | Z 町小児外来<br>(A 先生) | 家庭医外来<br>(HDB)        | Z 町小児外来<br>(A 先生)  | Z 町役場<br>保健福祉課健診 |
| PM | 家庭医外来<br>(HDB)    | 予防接種<br>(A 先生)    | 家庭医外来<br>(HDB)<br>※ 1 | Z 町乳児健診<br>(隔週)<br>Z 町小児アレルギー外来<br>または<br>Y 小児成長発達<br>外来※2 | Grand Round      |

※ 偶数月第 4 木曜日 (4/26, 6/21, 8/16...) 午後は Y 市子育て支援ネットワーク会議。Y 市近隣の市職員・小中学校教師・養護学級職員と E 先生が参加。E 先生まで要参加申請。

※ 平成 24 年度 Z 町保健ガイドに記載されている子供の健診・相談予定日を参照し、各自ローテーション中の保健福祉センターでの日程を確認、参加できる事業日に随時参加する。  
>HDB の日程と重なる場合は、クリニック所長と相談の上、日程を調整すること。

※ Practice management について

・Z 町役場 保健福祉課 (保健師) ・Z 町地域包括支援センター (スタッフ名)  
Z 町保健福祉センターで行われる、6 ヶ月～3 歳までの健診・相談などでお世話になる。平成 24 年度 Z 町保健ガイドを参照の上、早めに確認すると良い。

・T 総合高校 保健室 (養護教諭: M 先生) : 春の健診、冬のマラソン大会など。  
・S 部児童相談所 (Y 市: 担当スタッフ) : 連絡先  
早めに連絡を取り、見学に都合の良い日程を設定して頂くと良い。

※ 1 毎月第一水曜日午後は、B 先生が保健福祉センターにて 1 歳 6 ヶ月健診あり。

※ 2 Z 町乳児健診 (4 ヶ月・10 ヶ月健診: B 先生) は第 2・4 木曜日のみ。健診が無いときは、小児アレルギー外来 (F 先生) または Y 小児成長発達外来 (E 先生) 参加推奨。